

第 26 回 武庫川流域委員会 議事骨子

1 議事録及び議事骨子の確認

松本委員長と岡委員が、議事録及び議事骨子の確認を行う。

2 運営委員会の報告

9 月 22 日開催の第 33 回運営委員会の協議状況について、松本委員長から報告があった。

3 総合治水の検討

(1) ワーキングチーム会議の報告

松本主査（委員長）から、総合治水ワーキングチーム会議の協議状況（第 1 回～第 6 回）について、報告があった。また、今後、協議を進めるにあたって共通認識しておくべき課題等（下記～）について、説明があった。

総合治水対策の枠組み（取り組み体制）の確認

総合治水対策の対象範囲の明確化

対策の効果の検証方法

効果が数値化できない対策の取扱い

基本方針ベースの対策と、整備計画ベースの対策の区分

先行事例を武庫川で活かす方法

関係部局、関係機関の協力、並びにヒアリング、調査検討の依頼

なお、河川管理者は、「庁内検討会」及び関係自治体との「技術連絡会」の開催経過、内容がわかる資料を、次回流域委員会に提出する。その上で、総合治水対策の推進体制等について再度協議する。

(2) 河川整備計画の枠組み等

河川管理者から、「河川整備基本方針と河川整備計画の再整理」について説明があった。

4 その他

(1) ワーキンググループ

環境ワーキンググループ（村岡主査）及びまちづくりワーキンググループ（佐々木主査代理）から、協議項目 B、C、D の進め方等について報告があった。

(2) 今後の委員会開催日程

- ・第 27 回委員会は、平成 17 年 10 月 24 日（月）13:30 から、アピアホールで開催する。
- ・第 30 回委員会は、平成 17 年 12 月 5 日（月）13:30 から開催する。